

元気な子どもの声がきこえるまち

# 矢祭もったいない図書館

令和4年度



## 「矢祭町子ども読書の街・人づくり宣言」

- ① 読書を通じて語り合い、家族のきずなをふかめます。
- ② 故郷をあいし、いのちをいつくしむ、こころ豊かな子どもたちをそだてます。
- ③ 本の力で、未来にはばたく子どもたちの、夢と希望をはぐくむまちをつくれます。

(平成21年12月19日矢祭町子ども読書の街・ひとづくり推進大会にて採択された。)



矢祭もったいない図書館



## 『矢祭もったいない図書館の概要』

☆所在地 〒963-5118

福島県東白川郡矢祭町大字東館字石田25番地

Tel 0247-46-4646

Fax 0247-57-7500

ホームページ <http://www.mottainai-toshokan.com/>

メールアドレス [mottainai@educet01.plala.or.jp](mailto:mottainai@educet01.plala.or.jp)

☆施設 開架一般閲覧室 432㎡ ・

閉架書庫棟 1階 373,36㎡ ・ 2階 272,75㎡

☆事業費 3億3564万8000円

図書館 1億1,943万0,000円、閉架書庫 2億1,621万8,000円

☆開館日 2007年(平成19年)1月14日



☆蔵書数 479,010冊 (令和4年3月末)

もったいない図書館

開架書庫 66,000冊 ・ 閉架書庫 399,000冊

もったいない文庫(地区集会所・公民館) 23ヶ所 5,500冊

事業所

(銀行/郵便局/ユーパル矢祭/役場ほか) 18ヶ所 7,900冊

キャラバンカー(移動図書) 600冊

## 《 沿革 》

### ☆2005年(平成17年)

- 12月 矢祭町第3次総合計画による町民のアンケート結果から、「町立図書館の開設」という要望が大多数寄せられた。

### ☆2006年(平成18年)

- 6月 福島市にて「日本一のふるさとを作る会」の例会の際に、町職員が「図書館づくりに関する取り組みについて」講演したところ、出席していた毎日新聞社福島支局長から「もったいない運動」キャンペーンの一環として、町への図書寄贈が提案された。
- 7月 武道館を地域開放型交流施設として改築、「新しい図書館づくり」が着工される。  
まちづくり委員、行政サポーターによる図書館開設の検討会開催



「もったいない運動キャンペーン」の一環として、図書の寄贈を提案したことが毎日新聞全国版に掲載され、寄贈図書が送られてくるようになった。

(図書の整理は町民ボランティア) (P20 参照)

### ☆2007年(平成19年1月 9日 管理運営委員会発足)

- 1月14日 **「矢祭もったいない図書館」開館オープン** 寄贈冊数294,152冊  
町の委託事業により「矢祭もったいない図書館管理運営委員会」の運営が開始される。
- 5月25日 **新規登録者1,000人達成**
- 8月 寄贈冊数40万冊を超過したため、寄贈本の受入停止を決定
- 10月 3日 **来館者10,000人達成**
- 10月28日 **「矢祭もったいない文庫」25ヶ所が開設。**  
(各地区の集会所・公民館・老人福祉センターなど)
- 11月 ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2007 優良図書館「優秀賞」受賞

☆2008年(平成20年) 2月 「矢祭もったいない図書館」 1周年記念講演会の開催

☆2009年(平成21年) 2月 「矢祭もったいない図書館」 2周年記念行事の開催

「矢祭もったいない図書館の歌」作成

4月 東館小学校「学びの質を高める学習指導」との連携事業開催



～3年生授業支援～



～5年生授業支援～

5月 「子ども読書の街づくり」推進委員会設立

6月20日 「第1期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 14名

7月19日 来館者30,000人達成

7月23日 講談社おはなし隊キャラバンカー贈呈式



8月 「第1回手づくり絵本コンクール」事業開始

9月 学校・幼稚園等支援による読書推進事業開始

12月19日 矢祭町子ども読書の町・ふるさと人づくり推進大会開催

☆第1回手づくり絵本コンクール表彰式

☆柳田邦男さんと親子のふれあいトーク

☆2010年(平成22年)

2月20日 「第1期生矢祭町子ども司書」認定式 14名

矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式

4月23日 「子ども読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰受賞

- 5月15日 「第2期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 19名
- 7月 第1回手づくり絵本コンクール最優秀作品  
「シチューをもらったかえりみち」1000部製本
- 8月 「第2回手づくり絵本コンクール」事業開始  
絵本ワールド in ふくしま開催  
キャラバンカー活用協力(14.15日)
- 9月 講談社・もったいない図書館キャラバンカー合同おはなし会  
図書寄贈者；桜の聖母短期大学 学習センター講師 佐野滋 氏  
「奈良遷都1300年記念写真展」開催
- 11月 矢祭もったいない図書館「家読まつり」開催
- 12月19日 矢祭町子ども読書の町・ふるさと人づくり推進大会の開催  
☆第2回手づくり絵本コンクール表彰式  
☆柳田邦男さんとあべ弘士さんとのふれあいトーク
- ☆2011年(平成23年)
- 2月20日 「第2期生矢祭町子ども司書」認定式 19名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 3月11日 東日本大震災発生 (図書館1週間休館)
- 3月18日～4月5日  
図書館キャラバンカーによる被災避難者支援活動
- 5月14日 「第3期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 16名
- 6月 1日 「第3回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月18日 矢祭もったいない図書館キャラバンカーと子ども司書が、埼玉県三郷市瑞木小学校を訪問、「がんばろう日本 読書でつなごう友情の絆」を合言葉に、福島県広野町からの震災避難している児童の支援と、瑞木小学校児童たちとの校児童たちとの読書交流会に参加する。



矢祭子ども司書による「素晴らしい布の絵本を使った読み語り」

- 6月29日 来館者50,000人達成
- 12月18日 第3回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2012年(平成24年)
- 3月4日 「第3期生矢祭町子ども司書」認定式 16名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 6月1日 「第4回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月9日 「第4期生矢祭町子ども司書講座」事業開始(10名)
- ☆2012年(平成24年)
- 12月9日 第4回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2013年(平成25年)
- 3月3日 「第4期生矢祭町子ども司書」認定式 10名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 6月1日 「第5回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月9日 「第5期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 11名
- 12月7日 第5回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2014年(平成26年)
- 2月14日 「第5期生矢祭町子ども司書」認定式 11名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 6月1日 「第6回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月8日 「第6期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 7名
- 12月13日 第6回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2015年(平成27年)
- 3月1日 「第6期生矢祭町子ども司書」認定式 7名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 6月1日 「第7回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月21日 「第7期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 7名
- 12月12日 第7回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2016年(平成28年)
- 2月21日 「第7期生矢祭町子ども司書」認定式 7名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 3月31日 町の委託事業による「矢祭もったいない図書館管理運営委員会」の運営が終了となる。
- 4月1日 図書館管理運営委員会」の運営から町の運営となる。
- 6月1日 「第8回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 7月26日 「第8期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 6名
- 11月1日 福島県教育・文化関係(社会教育関係功労施設)功績顕著な施設として、「矢祭もったいない図書館」が受賞する。  
読書通帳の利用開始

- 12月10日 やまつりえほんフェスタ開催  
もったいない図書館10周年記念式典、  
第8回手づくり絵本コンクール表彰式  
もったいない図書館10周年記念「本は心のふるさと」発行

☆2017年(平成29年)

- 2月10日 「第8期生矢祭町子ども司書」認定式 6名  
3月31日 乳幼児向け絵本紹介ガイドブック制作  
『はじめてである「こころ 育てのひみつ こどももおとなも  
えほんでかわる』発行  
監修 ノンフィクション作家 柳田邦男先生  
JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生  
5月27日 「第9期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 13名  
6月 1日 「第9回手づくり絵本コンクール」事業開始 12名  
12月 9日 やまつりえほんフェスタ開催  
もったいない図書館10周年記念碑除幕式  
第9回手づくり絵本コンクール表彰式

☆2018年(平成30年)

- 2月24日 「第9期生矢祭町子ども司書」認定式 12名  
5月26日 「第10期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 5名  
6月 1日 「第10回手づくり絵本コンクール」事業開始  
12月 8日 やまつりえほんフェスタ開催  
手づくり絵本コンクール10周年記念誌作成  
手づくり絵本コンクール・子ども司書講座10周年記念講演会  
講師 ノンフィクション作家 柳田邦男先生  
JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生  
第10回手づくり絵本コンクール表彰式

☆2019年(平成31年)

- 2月23日 「第10期生矢祭町子ども司書」認定式 5名  
4月 4日 来館者10万人達成

☆2019年(令和元年)

- 5月26日 「第11期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 7名  
6月 1日 「第11回手づくり絵本コンクール」事業開始  
12月12日 子ども読書活動推進フォーラム  
1部 講演会  
矢祭小学校1年生 絵本作家 あべ弘士先生  
矢祭小学校6年生 ノンフィクション作家 柳田邦男先生  
矢祭中学校 JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生



- 12月13日 子ども読書活動推進フォーラム  
 2部 やまつりえほんフェスタ開催  
 第11回手づくり絵本コンクール表彰式  
 第1回絵本大使任命：各部門最優秀賞受賞者3名（活動1年間）

☆2020年（令和2年）

- 2月1日 読書通帳記録機設置（3台）  
 もったいない図書館・矢祭中学校・矢祭小学校
- 2月19日 読書通帳システム運用開始  
 家読ノート配布
- 2月22日 「第11期生矢祭町子ども司書」認定式 7名
- 4月22日 新型コロナウイルスの感染拡大予防緊急事態宣言により休館開始  
 館内貸出冊数10冊に変更（5冊増）  
 福袋形式での貸出開始
- 4月30日 もったいない図書館ホームページから絵本の紹介はじめる。  
 「わたしのすきな絵本」 紹介者：佐川正一郎町長  
 第1回：4月「あさになったので まどをあけますよ」  
 作・絵：荒井良治 出版社：偕成社
- 5月22日 新型コロナウイルスの感染拡大予防緊急事態解除により休館終了
- 5月23日 図書館再開  
 福袋形式での貸出継続
- 6月1日 「第12回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月20日 「第12期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 7名
- 9月30日 「第12回手づくり絵本コンクール」応募締切 応募数：251点
- 12月2日 福袋形式での貸出：100袋達成
- 12月11日 子ども読書活動推進フォーラム  
 1部 講演会  
 矢祭小学校3年生 絵本作家 あべ弘士先生  
 矢祭小学校4年生 JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生  
 矢祭中学校 ノンフィクション作家 柳田邦男先生
- 12月12日 子ども読書活動推進フォーラム  
 2部 やまつりえほんフェスタ開催（オンライン配信）  
 第12回手づくり絵本コンクール表彰式  
 第2回絵本大使任命：各部門最優秀賞受賞者2名（活動1年間）

☆2021年（令和3年）

- 2月20日 「第12期生矢祭町子ども司書」認定式 7名
- 3月31日 第11回・第12回手づくり絵本コンクール入賞作品電子書籍完成
- 4月2日 第11回・第12回手づくり絵本コンクール入賞作品電子書籍 HP 公開

☆2021年（令和3年）

- 5月22日 「第13期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 6名  
6月 1日 「第13回手づくり絵本コンクール」事業開始  
9月30日 「第13回手づくり絵本コンクール」応募締切 応募数：268点  
10月 1日 地域おこし協力隊員（読書の町コーディネーター）1名着任  
12月10日 子ども読書活動推進フォーラム  
1部 講演会  
矢祭小学校5年生 目白大学社会情報学科教授 宮田 学先生  
矢祭小学校6年生 JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生  
矢祭中学校 絵本作家 あべ弘士先生  
読書の町づくりへの提言 ノンフィクション作家 柳田邦男先生  
12月11日 子ども読書活動推進フォーラム  
2部 やまつりえほんフェスタ開催（オンライン配信）  
第13回手づくり絵本コンクール表彰式  
第3回絵本大使任命：各部門最優秀賞受賞者2名（活動1年間）

☆2022年（令和4年）

- 1月10日 開館15周年記念式典  
「読書の町矢祭宣言」、「ロゴデザインプロジェクト取組発表」  
2月19日 「第13期生矢祭町子ども司書」認定式 6名  
4月 1日 地域おこし協力隊員（読書の町コーディネーター）1名着任（2名配置）  
第13回手づくり絵本コンクール入賞作品電子書籍HP公開  
5月28日 もったいない図書館開館ロゴデザイン発表会  
「第14期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 5名  
6月 1日 「第14回手づくり絵本コンクール」事業開始

○福島県教育・文化関係(社会教育関係功勞施設)功績顕著な施設(平成28年度表彰)

団体・施設名	矢祭もったいない図書館
所在地	福島県東白川郡矢祭町大字東館字石田25番地
設立年月日	平成19年1月14日
活動状況	<p>1 事業 読書活動推進事業</p> <p>2 特色ある活動 寄贈による図書館開設、矢祭もったいない文庫、子ども司書講座、手づくり絵本コンクール、家読まつり</p>
推薦理由	<p>○ 矢祭町もったいない図書館は、図書の寄贈を全国に呼びかけ、集まった約40万冊の寄贈図書のみで平成19年1月14日に開館し、今年で10年目を迎える。この間ボランティアによる運営や上記の特色ある活動等を行い、「読書の町矢祭宣言」の推進に大きく貢献した。寄贈図書のみでの開館は全国でも類を見ないユニークな取組であり、また、開館後の図書館運営も他の図書館の見本となるべき活動が多くある。</p> <p>○ 毎月第3日曜日を「矢祭町読書の日」に制定し、町内27箇所の地区公民館に図書を配付し、矢祭もったいない文庫を開設、各地区の文庫サポーターが貸し出しを行うという方法により、住民に身近な読書環境を整えることで町民の読書推進に貢献している。</p> <p>○ 平成21年6月1日「矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会」を設置し、子どもの読書推進のため、推進委員会が主体となり「子ども司書講座」、「手作り絵本コンクール」を開催している。</p> <p>○ 町内の4～6年生児童を対象に行われる「子ども司書講座」は、年間12回の講座で図書館での仕事やボランティア活動について学び、修了後は「読書リーダー」として、もったいない図書館での本の紹介カード作成や読み聞かせ活動などへの協力、本の貸し出し補助などを行っている。また、修了生が読書リーダーとなり、各学校の図書館活動の活性化にも寄与している。</p> <p>○ 「手作り絵本コンクール」は、昨年度実績で、一般の部85作品、家族の部90作品の応募があり、趣旨に賛同いただいたノンフィクション作家柳田邦男氏、絵本作家あべ弘士氏が最終審査員に名を連ねている。また最優秀作品は、町が作品を出版し、受賞者及び関係機関に送付し、絵本に触れる機会を増やすユニークな取組となっている。</p> <p>○ 平成23年度より「家読まつり」を開催。夏休みに家族でどれだけたくさん読書に取り組んだかを記録し、優秀な家族を表彰する取組により夏休み中の読書活動を子どものみならず、家族全員で取り組むことにより、家族の絆の醸成や電子メディア接触の抑止力につながるとともに、読書の町づくり推進へも効果的な事業となっている。</p>

### 《子ども司書講座認定について》

第 1期生子ども司書講座(平成21年6月20日～23年2月20日)	14名
第 2期生子ども司書講座(平成22年5月15日～23年2月20日)	19名
第 3期生子ども司書講座(平成 23年5月14日～24年3月 4日)	15名
第 4期生子ども司書講座(平成 24年6月 9日～25年3月 3日)	10名
第 5期生子ども司書講座(平成 25年6月 9日～26年2月14日)	11名
第 6期生子ども司書講座(平成 26年 6月 8日～27年3月 1日)	7名
第 7期生子ども司書講座(平成 27年6月21日～28年 2月21日)	8名
第 8期生子ども司書講座(平成 28年7月26日～29年2月10日)	6名
第 9期生子ども司書講座(平成 29年5月27日～30年2月24日)	12名
第10期生子ども司書講座(平成30年5月26日～31年2月23日)	5名
第11期生子ども司書講座(令和 元年5月25日～ 2年2月22日)	7名
第12期生子ども司書講座(令和 2年6月20日～ 3年2月20日)	7名
第 13期生子ども司書講座(令和 3年 5月22日～ 4年2月19日)	6名

認定者:127名

### 《学校との連携による読書活動推進事業について》

☆矢祭もったいない図書館の蔵書や学校図書室の蔵書の有効活用により、矢祭小・中学校の読書環境の整備を図る。

☆矢祭もったいない図書館との連携・協力により、矢祭小・中学校図書室運営の充実を図り児童生徒が主体的に学習を進めるための環境整備を図る。

### 《「矢祭町読書の日」について》

☆令和3年12月 10 に制定された「矢祭町読書活動の推進に関する条例」により

- ・令和4年1月10日「読書の町矢祭」を宣言した。
- ・毎月第3日曜日は「矢祭町読書の日」と定め「もったいない文庫」を開館する。
- ・毎年10月を「町民読書活動月間」とする。
- ・毎年4月23日を「矢祭子ども読書の日」とする。

# 読書の町矢祭宣言



私たちは、先人から享けた郷土・矢祭町を将来にわたって子々孫々に引き継ぐために、町民一人一人が郷土を愛し豊かな文化的教養を培い、書物に親しみ、問題解決を書物と相談する気風を育てることにある。読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力、創造力を育みます。

家庭と地域に読書の輪を広げ、心豊かな人生を育む読書の町を目指し、ここに「読書の町矢祭」を宣言する。

## 記

- 1 わたしたちは、毎月第3日曜日を「矢祭読書の日」とし、読書の輪を広めます。
- 2 わたしたちは、乳幼児期から絵本を通し、本が身近に感じられるように取組みます。
- 3 わたしたちは、夢を持ってたくましく成長できるよう、朝の読書に取組みます。
- 4 わたしたちは、読書の楽しさ、大切さ、心の豊かさを実感できるように取組みます。
- 5 わたしたちは、本との出会いを大切に、笑顔あふれる読書の町を目指します。

令和4年1月10日

福島県 矢祭町

## ○矢祭町読書活動の推進に関する条例

(令和3年12月10日条例第22号)

### (目的)

第1条 この条例は、町民の読書活動の推進のための基本理念を定めるとともに、町、家庭、学校等（こども園、小学校、中学校をいう。以下同じ。）及び地域が取り組むべき読書活動等を明らかにすることにより、町民が図書にふれあう機会を増やし、町民一人一人の豊かな心を育み、人生をより深く生きる活力ある地域社会の実現を図ることを目的とする。

### (基本理念)

第2条 町は、全国からの寄贈図書により設置された町の知的財産である「矢祭もったいない図書館」を拠点に次世代に誇れる郷土づくりを推進するため、子どもたちを始めとする町民が書物に親しみ、読書を通し、言葉を学び、感性を磨き、表現力、創造力等を高め、問題解決を書物と相談する気風を育てる風土を醸成するとともに、全国からの善意に感謝し、その想いを子々孫々に伝えることにより、家庭と地域に読書の輪が広がる「読書の町矢祭」を全国に向けて発信する。

### (町の責務)

第3条 町は、前条に定める基本理念に基づき「読書の町矢祭」を宣言するとともに、読書を基盤とした豊かな人づくり、町づくりの推進を図るものとする。

2 町は、前項の取組を推進するにあたっては、家庭、学校等及び地域との連携を図り、一体となって読書活動の推進に努めるものとする。

3 もったいない図書館及び町内各図書施設が地域における読書活動の拠点であることに鑑み、積極的な蔵書の充実を図るとともに、町民への情報提供や読書活動等を通じた町民の交流の機会の創出に努めるものとする。

### (家庭における取組み)

第4条 家庭では、乳幼児期から読書に親しみ、本の読み聞かせや感想を話し合い、読書の楽しさを共有することにより、家庭のコミュニケーションを深め、親子で読書に親しむ時間を大切にするものとする。

### (学校等における取組み)

第5条 学校等は、それぞれの特性並びに乳幼児、児童及び生徒の発達段階に応じた読書活動の推進を計画するとともに、もったいない図書館と学校図書館の積極的な連携を図り、乳幼児、児童及び生徒の読書活動機会の充実に取り組むものとする。

2 乳幼児、児童及び生徒が、心の豊かさを実感し、夢を持ってたくましく成長できるように、読み聞かせや朝の読書のための時間を日常的に確保するものとする。

### (地域における取組み)

第6条 地域においては、毎月第3日曜日を「矢祭読書の日」と定め、「矢祭もったいない文庫」を開館することにより、読書を通じた地域のつながりを深めるとともに、読書の楽しさ、大切さ、心の豊かさを実感できる機会を提供するものとする。

2 民間団体及び事業者等は、町が実施する町民の読書活動の推進に関する施策及び

読書活動に関する取組に協力するよう努めるものとする。

(他の計画等との整合性の確保)

第7条 町が実施する町民の読書活動の推進に関する施策及び目標並びに家庭、学校等及び地域における読書活動に関する取組等については、子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13年法律第154号)その他の法令に基づく読書活動に関する計画等との整合性の確保を図るものとする。

(読書推進月間及び矢祭子ども読書の日)

第8条 読書活動に関する町民の関心及び理解を深めるとともに、町民が積極的に読書活動に取り組む意欲を高めるため、毎年10月を町民の読書活動月間とする。

2 前項に加え、特に子どもの読書活動についての関心及び理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動に取り組む意欲を高めるため、毎年4月23日を「矢祭子ども読書の日」とする。

(財政上の措置等)

第9条 町は、町民の読書活動の推進に関する施策を実施するために必要な財政上の措置その他の措置を講ずるものとする。

(委任)

第10条 この条例の施行に関し必要な事項は、町長が規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

○矢祭町読書活動の推進に関する規則

(令和3年12月10日規則第16号)

(目的)

第1条 この規則は、矢祭町読書活動の推進に関する条例第3条の規定に基づき、町の読書活動に関する推進についての具体的な取り組みについて必要な事項を定めることを目的とする。

(読書活動の具体的な取組み)

第2条 町は、読書を基盤とした豊かな人づくり及び町づくりを推進するために別表第1により、矢祭もったいない図書館を拠点とした町民の読書活動の推進を図るものとする。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

別表第1(第2条関係)

具体的な取組み
1 読書の推進について (1) 読書集会・講演会の実施に関すること (2) 研修会の開催に関すること ①先進地の視察研修 ②読書活動に関する研修 (3) 町内への情報提供に関すること ①広報宣伝のチラシ作成 ②町広報誌の広報活用 (4) 町外への情報発信に関すること ①町HP等の情報通信による広報 ②町外からの意見収集 (5) 読書通帳の推進 ①読書通帳(様式第1号(第3条関係)) (6) その他読書活動推進に関すること ①読書に関するコンテストの実施 ②読み聞かせ講座の実施 ③読書ボランティアの育成 ④移動図書館の運行
2 幼児の読書推進について (1) ブックスタートに関すること (2) 読み聞かせに関すること (3) 幼児の読書環境の整備に関すること



<p>(4) その他幼児の読書推進に関すること</p>
<p>3 児童及び生徒の読書推進について</p> <p>(1) 「朝読（あさどく）・家読（うちどく）」の推進に関すること</p> <p>(2) 児童生徒の読書環境整備に関すること</p> <p>①図書館の活用指導</p> <p>(3) 読書に関わる組織の構築と活動の推進に関すること</p> <p>①読書に関わる小・中・高児童生徒の横断的な組織の設立と活動の充実</p> <p>(4) その他児童生徒の読書推進に関すること</p> <p>①アンケート調査の実施</p> <p>②読み聞かせの実施</p>
<p>4 地域の読書推進について</p> <p>(1) 地域の読書活動の推進に関すること</p> <p>①読み聞かせ講座の実施</p> <p>②町内公民館等におけるもったいない文庫の充実</p> <p>③町内事業所との連携</p> <p>(2) 地域読書ボランティアの育成 に関すること</p>

様式第1（第3条関係）

読書通帳



○「矢祭町読書の日」制定に関する規則

(平成 19 年 10 月 5 日規則第 19 号)

改正 平成 23 年 3 月 22 日教育委員会規則第 1 号 平成 28 年 5 月 17 日教育委員会規則第 7 号

令和 3 年 3 月 18 日教育委員会規則第 6 号

(制定の目的)

第 1 条 この規則は、町民が読書に親しみ、読書を続けることにより、豊かな心を育み、人生をより深く生きる力を身につけ、地域社会に温かい絆を広げていくために「矢祭町読書の日」(以下「読書の日」という。)を制定する。

(読書の日)

第 2 条 「読書の日」は毎月第 3 日曜日とする。

(文庫の開設)

第 3 条 「読書の日」に、読書利用を広く進めるため、別表第 1 の 23 箇所の集会施設等に「矢祭もったいない文庫」を設置する。

2 「矢祭もったいない文庫」が中心となって家庭及び地域において大人と子どもと一緒に読書をする場を設け、子どもが主体的に読書を行なうようにする。

(矢祭もったいない文庫の管理運営)

第 4 条 前第 3 条第 1 項に規定する「矢祭もったいない文庫」に文庫サポーターを配置する。文庫サポーターは、各行政区民が行うものとする。ただし、各行政区内で配置ができないときには、他の行政区から配置できるものとする。

2 文庫サポーターは、次の業務を行うものとする。

(1) 毎月第 3 日曜日の「読書の日」に「矢祭もったいない文庫」を開館するものとする。

(2) 開館時間は、午前 9 時から午後零時までとする。

(3) 来館者に本の貸出しを行い、文庫の管理を行うものとする。

3 管理運営を行う文庫サポーターに町は、謝礼金を支払うものとする。

(委任)

第 5 条 この規則に定めるもののほか、「矢祭もったいない文庫」の管理運営に関して必要な事項は町長が定める。

附 則(令和 3 年 3 月 18 日教育委員会規則第 6 号)

この規則は、令和 3 年 4 月 1 日から適用し、公布の日から施行する。

別表第 1

番号	集会施設等名	所在地
1	黒助構造改善センター	中石井字黒助 38 番地
2	柵・舟見集会施設	中石井字上川原 234 番地 1
3	中石井多目的集会施設	中石井字館谷 57 番地 1
4	中石井公民館	中石井字小野沢 7 番地 2
5	下石井農村集落多目的共同利用施設	下石井字若宮 53 番地 1
6	戸塚構造改善センター	戸塚字山崎 124 番地 2
7	山野井・金沢地区多目的集会施設	東館字山野井 20 番地 1
8	館本集会施設	東館字柳下 29 番地
9	桃ノ木多目的集会所	東館字柳下 75 番地 1
10	宝坂構造改善センター	宝坂字中平 8 番地 1
11	高野谷地地区多目的集会施設	宝坂字鶴ヶ池 14 番地
12	追分地区多目的集会所	上関河内字馬渡戸 41 番地 7
13	小田川地区多目的集会施設	小田川字弥三郎内 10 番地 1
14	ニュータウン中山地区多目的集会施設	小田川字中山 27 番地 1
15	下関河内地区多目的集会施設	下関河内字田中前 64 番地 4
16	上関河内健康ふれあい館	上関河内字越蒔 39 番地
17	大塚地区多目的集会施設	大塚字町 57 番地 5
18	高山公民館	山下字山下 127 番地 3
19	高城構造改善センター	関岡字江戸塚 16 番地
20	天神沢公民館	関岡字天神沢 26 番地
21	矢祭町保健福祉館	内川字森下 16 番地
22	茗荷地区多目的集会施設	茗荷字茗荷 35 番地
23	中央団地集会所	東館字山野井 100 番地

## 1 「矢祭もったいない文庫」概要

- 1 開設日 毎月第3日曜日
- 2 開設時間 9時～12時まで
- 3 開設場所 各地域の集会施設(P16 別表第1参照)
- 4 貸出冊数 一人10冊まで(\*できるだけ多くの人に利用して頂くため。  
\*借りるときは、サポーターが管理する「利用者名簿」に記入する。  
\*返すときは、一ヶ月後の第3日曜日に必ず借りた施設で返却する。)
- 5 第3日曜日以外の貸出  
\*全て借りる本人が責任を持って「貸出名簿」に借りる日、返却を記入する。

### 2 「矢祭もったいない文庫」の運営について

- 1 各施設に「文庫サポーター」を1名配置
- 2 開館
  - ①各行政区長から「鍵」を借りる。
  - ②開館し、部屋の空気の入れ換えをします。
- 3 本の貸し出し  
「矢祭もったいない文庫利用者名簿」貸出日、返却日を記入する。
- 4 来館者が来ないとき  
館内の清掃、読書、休憩をしてください。
- 5 閉館 戸締りの確認後、施錠し、鍵を区長さんに返却します。

### 3 「矢祭もったいない文庫」事業所文庫 概要

- 1 開館日及び開館時間 事業所の営業日及び営業時間
- 2 貸出冊数及び貸出記録 「矢祭もったいない文庫」に準ずる。
- 3 設置事業所 18事業所

東館診療所、佐藤歯科医院、矢祭郵便局、石井郵便局 下関河内郵便局、福島銀行矢祭支店、白河信用金庫矢祭支店、ユーアイホーム、せせらぎ荘、櫻の苑、藤井ハイム矢祭、ユーパル矢祭、山村開発センター、矢祭町役場、コミュニティーサロンたたずみ、まちの駅やまつり、保健福祉センター、リフレッシュふるさとランド



(各地区 もったいない文庫)



(各事業所文庫)

# 「矢祭子ども司書」について

## 1. 「子ども司書」のはじまり

「子ども司書」制度は、平成21年6月に、全国で初めて矢祭町で始まりました。子どもたちが図書館や、司書の仕事の内容を学んで、友人や家族に読書のすばらしさ、大切さを伝えるリーダーになってもらうことが目的です。

現在では子ども司書制度は全国に広がりを見せ、各地の自治体や図書館が取り組んでいます。

## 2. 図書館司書の役割

「司書」という言葉は耳にしても、どんな資格でどんな仕事をするのかは、実はあまり知られていません。「司書」とは、図書館法に定められた資格を持った専門職員のことです。図書館の利用者と本との出会いを手助けすることが重要な役目です。主な仕事は、資料を集めて整理し、利用者が読みたいものをすぐに見つけられるようにすることです。また、図書館のお知らせを作ったり、おはなし会を開いたりもします。

そして、図書館司書は利用者の調べ物の相談にのったり、本に関する質問にこたえることも大切な仕事です。そのためには、普段からさまざまな分野に興味を持つことが大切なのです。

## 3. 矢祭子ども司書講座

「矢祭子ども司書講座」では、地域をこえた多くの仲間と楽しい時間を共有し、将来の夢や希望をふくらませてほしいと願っています。同時に、社会が変化しようとも、自分から課題を見つけ、問題を解決しようとする資質や能力を育んでもらいたいと思っています。

## 4. 矢祭子ども司書の認定

決められた講座に12講座以上出席し、講座の感想文を提出した受講生は「矢祭子ども司書」の認定を受けることができ、矢祭もったいない図書館にその名前が掲示されます。

これまで認定を受けた矢祭子ども司書は127名。うち、31名(矢祭小12名、矢祭中19名)が「子ども読書推進リーダー」として、矢祭もったいない図書館や学校などで活躍しています。

## 5. 子ども読書推進リーダー

認定を受けた受講生は、本と人との結びつきの手助けをするリーダーとして活動を行います。教育委員会・もったいない図書館・学校・地域などが実施する読書にかかわる事業に参加し、友達や家族・地域の人たちに対して読書の楽しさ、すばらしさを伝えます。また、子ども司書講座の活動もリーダー活動に加算され、中学3年生までの活動回数によって「奨励賞」が受けられます。

(初級リーダー：活動20回、中級リーダー：活動40回、上級リーダー：活動50回)

## 第14期「矢祭子ども司書」講座開催要項

### 1. 目的

「矢祭子ども司書」講座は、全国からの善意によって開館した「矢祭もったいない図書館」を拠点に、児童が全国からの善意に感謝の心を持って楽しく本に親しみ、豊かな心と将来に夢や希望をふくらませるとともに、図書館の仕事にかかわりながら、司書についてのノウハウを修得し、友達や家族に対して読書のすばらしさを伝え、本と人との結びつきを手助けするリーダーの養成を図ることを目的とする。

### 2. 講座期間 令和4年5月28日(土)～ 令和5年1月21日(土)

(新型コロナウイルス感染予防のため、日程変更となる場合があります。)

### 3. 講座場所 (1)矢祭もったいない図書館 (2)矢祭町中央公民館 (3)他町内施設

### 4. 講座内容 講座カリキュラムのとおり

### 5. 主催 矢祭町・矢祭町教育委員会

### 6. 指導者 (1)矢祭もったいない図書館 (2)公益社団法人 俳人協会 (3)他ボランティア

### 7. 講座人数 矢祭小学校児童 4～6年生

### 8. 受講料 無料

### 9. 子ども司書の認定

#### (1)単位の取得

申込みから小学校卒業までに、指定した講座へ出席し、10講座以上を出席すること。  
(講座途中からの参加も可能とする。途中からの参加の場合、次年度の必修講座を受講する。)

なお、やむをえず欠席する場合は、「矢祭もったいない図書館」で実施する補習講座や、季節のおはなし会、図書館で開催する講座などを受講することで振り替えることができる。

#### (2)修了検定

(1)の単位を取得後、子ども司書講座の感想文を800字以内にまとめて提出。

#### (3)上記(1)(2)をクリアした場合には、矢祭町教育委員会並びに矢祭もったいない図書館から「矢祭子ども司書認定証」を授与するとともに、未来への希望の証として「矢祭もったいない図書館」にその名前を掲示する。

### 10. その他

(1)講座会場までの往復は、原則として保護者の方の送り迎えとする。

(どうしても都合の悪い場合は、主催者側に連絡する。)

(2)親子での参加は開講式、認定式、その他指定した講座とする。

(3)生涯学習「矢祭ゆめ学園」学生証と連携されるので、すでに学生証を持っている児童は、講座開催の時に持参する。



## 第14期「矢祭子ども司書」講座カリキュラム

コース	No.	リーダー参加	単位数	月日	曜	開催時間	講座内容	講座場所	講師	備考	
入門編	1		1	5月28日	土	13:30～ 15:30	開講式 司書の仕事① 矢祭もったいない図書館のひみつ (もったいない図書館と子ども司書講座について)	図書館	図書館職員	親子参加	
	2		1	6月4日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事② NDCってなあに？ 図書館の本と本棚のしくみ	図書館	図書館職員		
	3		1	6月18日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事③ 本の貸出と返却&カバーかけ ポップづくり図書選書	図書館	図書館職員		
ステップアップ①	4	○	1	7月2日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事④ ポップをつくってみよう「本の紹介カードづくり」 読書感想文の書き方	図書館	図書館職員	西郷村子ども司書講座 受講生参加	
	①	○	1	7月9日 7月10日	土日	10:00～ 12:30	手づくり絵本教室 コンクール提出(1単位)	図書館	イラストレーター 加藤祐子さん	親子参加 (補習講座)	
	②	○	1	7月24日	日	10:00～ 12:00	ジュニア俳句スクールin矢祭 (状況により日程変更の場合があります)	図書館	(公社)俳人協会 山崎祐子さん ふきの芽句会 鈴木良夫さん	親子参加 (補習講座)	
	5	○	1	8月2日	火	13:30～ 15:30	パソコンでポップづくりをしよう！ パソコン講座	矢祭小学校 パソコン室	学習サポート員 佐藤裕さん		
	6		1	8月27日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事⑤ おはなし会の準備をしよう (チラシ作成&IP告知録音)	図書館	図書館職員		
	7	○	1	9月11日	日	13:30～ 15:30	司書の仕事⑥ 矢祭子ども司書おはなし会&ワークショップ	図書館	図書館職員		
	8	○	1	9月24日	土	10:00～ 12:00	視察研修旅行 (状況により変更の場合があります)		図書館職員		
	9		1	10月1日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事⑦ 図書館実習 「レファレンス(調査相談)に挑戦」	図書館	図書館職員		
ステップアップ②	③	○	1	11月20日	日	14:00～ 15:00	11月季節のおはなしかい(見学) 読書推進リーダーによる読み聞かせ& ミニビブリオバトル見学	図書館 (ヒガシダテ 待合室)	図書館職員	(補習講座)	
	④	○	1	12月3日	土	10:00～ 12:00	「子ども司書認定のための作文」 ビブリオバトル本選書	図書館	図書館職員	(補習講座)	
	#	○	1	12月10日	土	9:00～ 12:00	第14回手づくり絵本コンクール表彰式・ 絵本コンサート	ユーパル矢祭	図書館職員		
	#	○	1	1月7日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事⑩ 3分でおすすめ本を紹介しよう！ ワークシート作成&発表練習	図書館	図書館職員		
認定式		○			1月21日	土	10:00～ 12:00	認定式 矢祭子ども司書ミニビブリオバトル	山村開発センター 図書館	図書館職員	親子参加

※ **講座時間 開催15分前に集合ください**

※ 子ども司書(読書推進リーダー)も参加すると活動の記録になります。(初級・中級リーダーをめざそう！)

# どくしょすいしん 読書推進リーダー

## 1, 目的

「矢祭子ども司書」講座を受講して認定を受けた受講生が、本と人との結びつきの手助けをするリーダーとして活動することを目的とします。

## 2, 活動

読書推進リーダーとして、教育委員会・もったいない図書館・学校・地域などが実施する読書にかかわる事業に参加し、友達や家族・地域の人たちに対して読書の楽しさ、すばらしさを伝える活動を行うこと。

## 3, 資格

子ども司書講座を受講し、子ども司書認定証を受けた受講生

## 4, 期間

活動の期間は、こども司書の認定を受けた時から中学3年生までの期間とします。

## 5, 活動の内容は……

- ・リーダーとなったお友だちは、教育委員会や矢祭もったいない図書館・学校・地域のもったいない文庫等の行事に進んで参加して、活動してください。
- ・行事などは、「矢祭子ども司書だより」を通して、リーダーのみなさんにお知らせしていきます。

## 6, その他

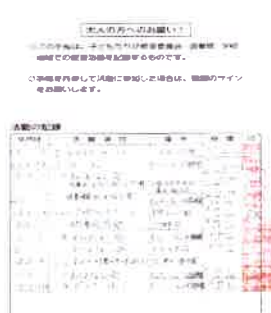
- ・読書推進リーダーには、「読書推進リーダー・子ども司書手帳」を交付します。
- ・手帳には、子ども司書講座受講活動の内も併せて記録します。

また、活動の内容により以下の奨励賞<sup>しょうれいしょう</sup>を交付します。

初級<sup>しょきゅう</sup>リーダー ……活動の合計が20回

中級<sup>ちゅうきゅう</sup>リーダー ……活動の合計が40回

上級<sup>じょうきゅう</sup>リーダー ……活動の合計が50回





# 読書推進リーダー活動

## 第13回 手づくり絵本コンクール家族の部 一次審査会



令和3年10月16日(土)  
(一般の部) 10:00~12:00  
(家族の部) 13:00~16:00

過去最多となる応募作品が寄せられた、第13回手づくり絵本コンクール・第一次審査会には、読書推進リーダー7名が審査員として参加しました。

7名がこのとき書いた講評は、作品返却の際に、作者へお伝えしています。

審査にあたった7名のみなさん、ご協力、ありがとうございました！



# 読書推進リーダー活動 1月 季節のおはなしかい×IDOBATAスタンド(仮)



令和4年1月16日(日)  
14:00~15:00

「節分」をテーマにしたおはなしかい。  
絵本、紙芝居、パネルシアターを披露しました。  
ミニビブリオバトルでは、3冊の本が  
紹介されました。



第14回 矢祭もったいない図書館

# 手づくり 絵本 コンクール

HANDMADE  
PICTURE BOOK  
CONTEST

自分を見つめる、家族と話す。  
ホッと心温まる時間を  
絵本作りと。

募集期間  
2022.6.1(水) - 9.30(金)

当日消印有効 \*特参の場合は 9.30 (金) 17 時締切

募集部門

### 一般の部

高校生以上  
(絵本を出版した経験のない  
アマチュアの方)

### 家族の部

中学生以下の  
幼児・児童・生徒が、  
家族と一緒に制作したもの

賞および副賞

最優秀賞  
(各1点)  
賞金 8万円

優秀賞 (各1点) 賞金 3万円  
佳作 (各1点) 賞金 1万円  
入選 (各3点) 賞金 5千円  
特別賞 \*\* (1点) 賞金 1万円

\*最優秀賞受賞作品は印刷製本し、副賞として作者へ贈呈します。また、受賞者には絵本大使として一年間任命します。  
\*\*特別賞は、矢祭町に関する内容や、矢祭町の特産品にまつわるものなどを描いた絵本が対象となります。(部門は問いません)  
★各部門別に、過去3回最優秀賞を受賞された方は、招待出品者となります。  
★入賞作品を電子書籍として制作し、3年間公開します。

審査委員



柳田邦男  
ノンフィクション作家  
翻訳絵本  
ヤクサーハとライオン



あべ弘士  
絵本作家  
代表作  
あらしのよるに

第13回 2021年  
最優秀賞作品



やまのれい坊



オコジョ

家族の部「オコジョ」  
丸藤真理子・光姫

一般の部「やまのれい坊〜れいじろう  
さんからきた思い出だからぼこ〜」  
播磨千鶴

応募・お問い合わせ

矢祭もったいない図書館

「第14回手づくり絵本コンクール」担当

まで、郵送・電話・メールにてお問合せください

〒963-5118

福島県東白川郡矢祭町大字東館  
字石田25 矢祭もったいない図書館

Tel: 0247-46-4646 Fax: 0247-57-7500  
E-Mail: mottainai@educet01.plala.or.jp  
Web: www.mottainai-toshokan.com

Webサイト



主催: 矢祭町 共催: 矢祭町教育委員会、矢祭もったいない図書館、矢祭町「子ども読書の街」づくり推進委員会 (後援: 福島県教育委員会、日本児童図書出版協会、公社「読書推進運動協議会」、公社「日本図書館協会」、全国公共図書館協議会、公社「全国学校図書館協議会」、福島県学校図書館協議会、朝日新聞福島総局、読売新聞東京本社福島支局、毎日新聞福島支局、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、福島放送、ラジオ福島、FM、FM、一社、日本ベンクラブ、家庭推進プロジェクト、福島県PTA連合会、日報社、夕刊矢祭新聞社)



矢祭  
もったいない  
図書館

# 募集要項

2022

第14回 矢祭もったいない図書館

## 手づくり絵本コンクール

身近な自然や家族・友達、あったらいいなのお話も  
ページをめくればいつでもここに、  
みなさんの思いのつまった絵本をお寄せください。

自然・友情・心の大切さ

と  
夢と希望

がいっぱいつまった  
手づくり絵本

### 応募のしかた

HOW TO APPLY

### 審査・表彰

JUDGING & AWARDS

#### 応募資格

- ・アマチュアの方ならどなたでも。
- ・自費出版・共同出版・電子出版（矢祭もったいない図書館手づくり絵本コンクール入賞作品を除く）を含め、国内外を問わず絵本を出版した経験のない方。
- ・個人応募の他、グループによる共同作品、学生が授業内で制作した作品の応募も可能です。

#### 応募規定

1. 絵、文ともインターネット等における画像公開も含め、自作未発表。また他のコンクールに応募していないもの。
2. 応募点数は、1人または1グループにつき1作品。  
（グループの場合は、グループ全員が応募したとみなします）
3. 「家族の部」は、幼児・児童が制作の過程に関わり、家族で完成させた作品とする。
4. 応募作品が公開されることを許諾するもの。
5. 絵本の大きさは、見開きでA2サイズまでの大きさ、本文は30ページ以内とする。
6. 製本方法は自由とし、表紙をつけ、製本されたものとする。  
ただし多数の人々の鑑賞にたえるものであること。（ラミネート加工をしていないもの）
7. 素材・画材・技法は自由とする。（コンピュータグラフィックス等のデジタル作品も可能）
8. 素材を含め、権利関係及び事実関係に問題を生じないこと。
9. 以下の作品は受付できません。  
政治、宗教に関わる作品 公序良俗に反する作品 CD・DVD等のデータによる応募作品 製本されていない作品

#### 応募方法

応募票A（事務局用）、応募票B（作品貼付用）に必要事項を記入してください。

1. 応募票Aの「作品の権利関係等に対する承諾書」の欄は必ず記名押印のこと。
2. 家族の部応募票の年齢・学年の欄は制作時ではなく応募時の年齢・学年を記入のこと。  
▶ 合作の場合は、代表者の氏名、住所等を記入し、合作担当部分（絵・文・製本）に担当者名を明記してください。  
▶ 「家族の部」は、幼児・児童・生徒の制作過程での関わり方を、応募票に明記してください。
3. 応募票Bは作品裏表紙のみかえしに貼付の上、応募票Aを添えて郵送、もしくは持参してください。作品送付後、メール、もしくはお電話にて〈作品名、郵便番号、住所、代表者名、電話番号〉をお知らせください。応募の際の経費は応募者の負担とします。

#### 審査

審査会を2回実施し、入賞作品を決定します。

1. 第1次審査会（10月中旬）、町民審査委員により開催します。
2. 最終審査会（10月下旬）、3名の審査委員（矢祭町長、ノンフィクション作家・柳田邦男さん、絵本作家・あべ弘士さん）により開催します。
3. 結果は、速やかに入賞者のみに通知するとともに、「広報やまづり」、「矢祭もったいない図書館ホームページ」、「矢祭町 Facebook」等に掲載、及び報道機関に発表します。

#### 展示・表彰

##### ● 応募作品展示

応募いただいた作品はすべて展示します。  
日時 令和4年10月下旬から12月上旬  
（午前9時30分～午後6時）  
会場 矢祭もったいない図書館

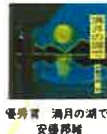
##### ● 表彰状授与式

日時 令和4年12月10日（土）予定  
会場 矢祭町「ユーバル矢祭」  
※会場にて受賞作品のみ展示予定です。

#### 第13回(2021年) 受賞作品

★最優秀賞作品は表面に掲載

##### 一般の部



優秀賞 満月の湖で  
安藤翔純



佳作「風つたろ」  
渡田光弘



佳作「はくはららない」  
宮崎好美



入賞「しかくって  
おいしいものなあに？」  
藤野京子



入賞「コリラのレストラン」  
鳴井麗子



特別賞  
ひろきさきちゃんみそ作り  
伊藤タイ子

##### 家族の部



優秀賞「かたうでのザリ  
川川圭・朝



佳作  
またまたのスイカのな  
松井睦直・唯晴



入賞「とまととこまこ  
ゆり子一・乃乃



入賞「セミンミンミン  
ーセミの一生」  
中野雅典・直斗



入賞「しーぼん五」  
小橋有英・直貴

#### ✓ 作品返却と記念品

1. 応募作品は表彰状授与式終了後に返却します。返却の際の費用は主催者が負担します。また、すべての応募者に参加記念品を贈呈します。
2. 作品返却のため、受付後、住所等に変更が生じたときには、住所変更届をご記入の上、矢祭もったいない図書館までご連絡下さい。

#### ✓ 権利関係・その他

1. 受賞作品の複製及び頒布権利は無償で矢祭町に帰属するものとします。
2. 矢祭町は、応募作品及び作品の一部、作者名、住所・市町村名、等を、広報誌、ホームページ等に無償で掲載することができるものとします。
3. 最優秀賞受賞作品は製本し、受賞者が在住する都道府県立図書館および市区町村立図書館、矢祭町内小中学校、図書館等に配付します。その際、作品の一部に加蓋訂正することがあります。
4. 盗作など応募規定に反する行為が発覚した場合は、賞を取り消す場合があります。
5. 入賞の有無にかかわらず、コンクール終了後において、内容変更も含め応募作品を他のコンクールへ出品及びインターネット等で公開することはできません。
6. 矢祭町は作品の贈送中・展示中に罹った紛失・破損等について責任を負いません。
7. 応募の際記入された個人情報、応募作品の受付、管理、審査結果連絡の目的以外には使用しません。

# 手づくり絵本コンクール作品集

## 第1回 平成21年度

一般の部；最優秀賞「シチューをもらったかえりみち」 家族の部；最優秀賞「まほちゃん空をとぶ」  
 特別賞 「ずっと わすれない」 特別賞「てのなか なあに？」



## 第2回 平成22年度

一般の部；最優秀賞「チクチクおばあちゃん」 家族の部；最優秀賞「あめって いいね」



## 第3回 平成23年度

一般の部；最優秀賞「かげねこ」 特別賞「一本の松」 家族の部；最優秀賞「つながるつながる」



## 第4回 平成24年度

一般の部；最優秀賞「サンタクロースへの手紙」 家族の部；最優秀賞「とかげくんとぼく」  
 特別賞（金澤昭特別賞）「こしょぐりばんばあ」



第5回 平成25年度

一般の部；最優秀賞「シーサイドライナー」 家族の部；最優秀賞「ありがとうあくとう丸」



第6回 平成26年度

一般の部；最優秀賞「わらいたくないワライカワセミ」 家族の部；最優秀賞「よくばりじいさんのかみさま」



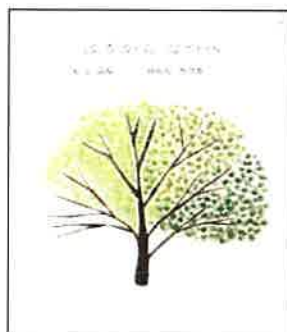
第7回 平成27年度

一般の部；最優秀賞「たねのきもち」 家族の部；最優秀賞「おじいちゃんのとまと」



第8回 平成28年度

一般の部；最優秀賞「はるから なつへ」 家族の部；最優秀賞「おばあちゃんのかさふく」



第9回 平成29年度

一般の部；最優秀賞

「みんなニコニコころ村」



家族の部；最優秀賞

「おなかのなかで」



特別賞

「ダジャレとどうふけん」



第10回 平成30年度

一般の部；最優秀賞

「75さいのわたしに  
ゆめがやってきましたの」



家族の部；最優秀賞

「私の育てた黒アゲハ」



特別賞

「ぎゅうちゃんこきょうへ  
かえる」



第11回 令和元年度

一般の部；最優秀賞

「さぶとかた目のおおかみ」



特別賞 (家族の部)

「まって まって」



「なつのくだもの なつのやさい」



家族の部；最優秀賞

「みんなだいすき」



第12回 令和2年度

一般の部：最優秀賞

「ぼくは…」



家族の部：最優秀賞

「さかなそだつかわ」



特別奨励賞

特別賞（家族の部）

「こんにやくちゃん」



矢祭町長特別奨励賞

棚倉小学校4年学年62名



柳田邦男特別奨励賞

「ながーいおうち」



あべ弘士特別奨励賞

「8月6日のあさ」



第13回 令和3年度

一般の部：最優秀賞

「やまのれい坊」



家族の部：最優秀賞

「オコジョ」



特別賞（一般の部）

「ひろ君さきちゃんみそ作り」





手づくり絵本コンクール応募作品数及び入賞作品集

回数	応募作品数		合計
	一般の部	家族の部	
第1回	一般の部	132	167
	家族の部	35	
第2回	一般の部	116	133
	家族の部	17	
第3回	一般の部	40	74
	家族の部	34	
第4回	一般の部	43	84
	家族の部	41	
第5回	一般の部	57	104
	家族の部	47	
第6回	一般の部	64	178
	家族の部	114	
第7回	一般の部	82	171
	家族の部	89	
第8回	一般の部	106	204
	家族の部	98	
第9回	一般の部	97	199
	家族の部	102	
第10回	一般の部	92	171
	家族の部	79	
第11回	一般の部	75	170
	家族の部	95	
第12回	一般の部	110	251
	家族の部	141	
第13回	一般の部	59	268
	家族の部	209	
合計	一般の部	1,073	2,174
	家族の部	1,101	

## 図書館利用案内

### 1 開館時間

平日…………… 9:30～18:00  
土・日・祝日……………9:30～18:00

### 2 休館日

月曜日……………月曜日が祝日のときには開館  
年末年始……………12月29日～1月3日まで

### 3 利用できる人

町民、町外(県内、県外)の全国の方に貸し出ます。

### 4 利用カードの申請手続き

- ・利用する方は、「利用者カード申込書」に記入し、「図書貸し出しカード」の交付を受けて下さい。(身分証明書を提示が必要です。)
- ・図書貸し出しカードを紛失または、住所・氏名等に変更があった時には、「利用カード再発行・変更届」の手続きをしてください。

### 5 貸出業務

- (1)個人貸出 一人10冊……14日以内
- (2)団体貸出(学校、読書サークル、その他の団体)
  - 学校……………200冊
  - 貸出期間……………2ヶ月
  - 手続き……………団体の代表の登録手続

### 6 レファレンスサービス

図書館利用の仕方、読みたい本を探すとき、資料を探すとき

### 7 予約、リクエスト

利用したい図書類が貸し出されているときは、利用できます。

### 8 相互貸借

利用したい図書が当館にない場合、県立図書館と連携して資料の貸出を受けて、貸し出します。

## 9 おはなしかいの開催

### ☆季節のおはなしかい

毎月第3日曜日 14:00～15:00 会場:特別書庫または東館駅舎内  
幼児と保護者を対象に、館内において季節に合わせたおはなしかい  
絵本を通し親子のふれあいを深め、他の親子との交流を図ります。  
子ども司書も参加します。

### ☆あかちゃんおはなしかい

毎月第1木曜日 10:00～12:00 会場:特別書庫  
3歳以下の乳幼児とご家族に向けて、館内においておはなしかい  
お話と絵本の読み聞かせ、育児についての本の紹介

### ☆プレママ・プレパパおはなしかい(あかちゃんおはなしかいと同時開催)

毎月第1木曜日 10:00～12:00 会場:特別書庫  
出産を控えた方とご家族に向けてのおはなしかい  
出産前ブックスタート事業により、参加者に絵本を1冊プレゼント  
お話と絵本の読み聞かせ、育児についての本の紹介  
あかちゃんおはなしかいと一緒で開催。

### ☆大人のためのおはなしかい

毎月第3木曜日 10:00～12:00 会場:特別書庫  
日頃の煩わしさから離れて、静かな穏やかな雰囲気の中で読書の楽しさを実感、  
生きた言葉の表現づくりのきっかけとなる大人のためのおはなしかい

## 10 ブックスタート事業

### ☆6か月児乳児健康相談会に開催

会場:保健福祉センター

令和3年度;年間4回開催(5月、8月、11月、2月)

もったいない図書館 絵本紹介ガイドブック

「はじめてであうえほん こころ育てのひみつ こどもおとなもえほんでかわる」 配布

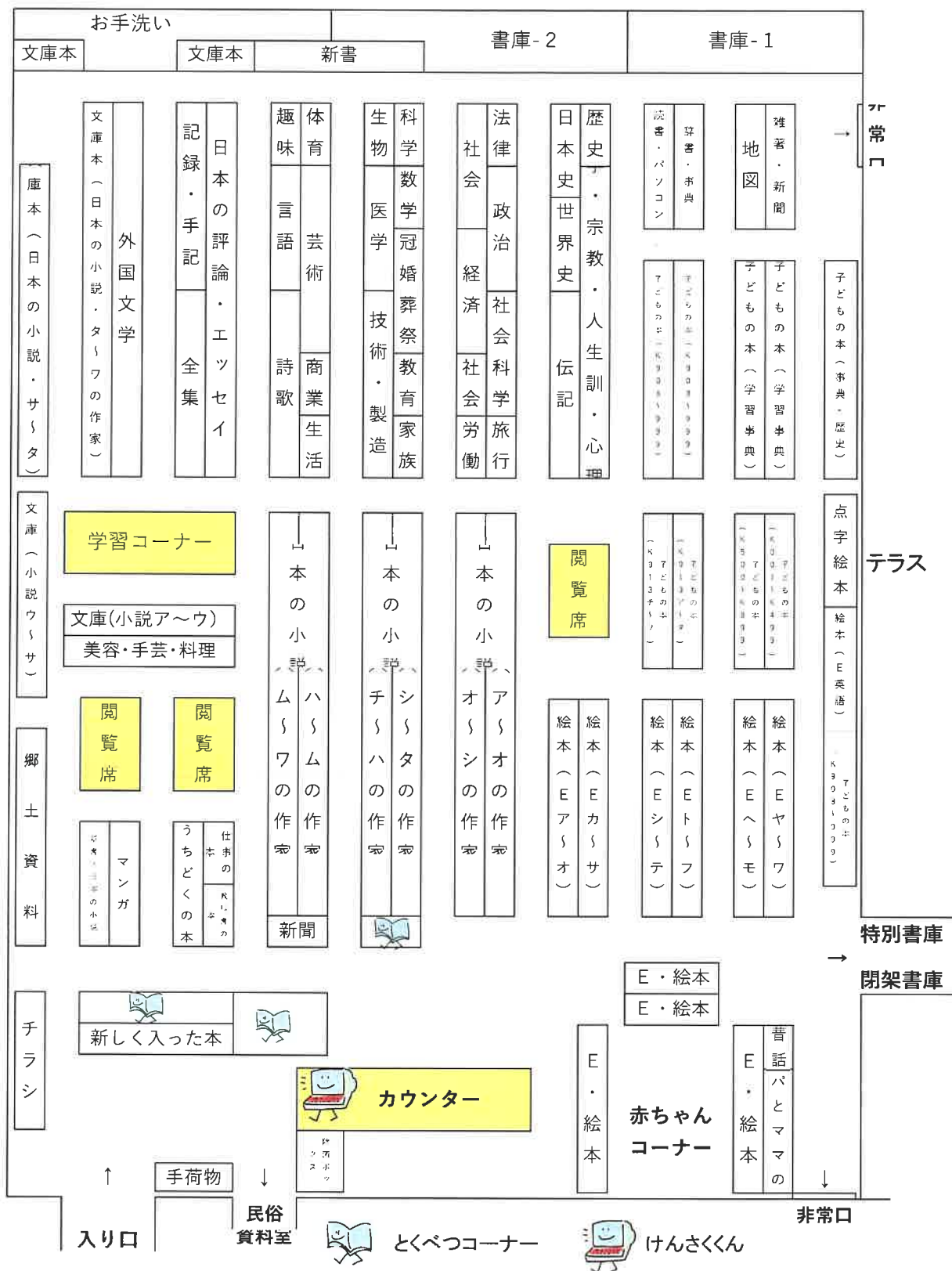
絵本を1冊プレゼント

### ☆出生前ブックスタート

プレママ・プレパパおはなしかい参加者、  
母子手帳持参者に絵本1冊プレゼント

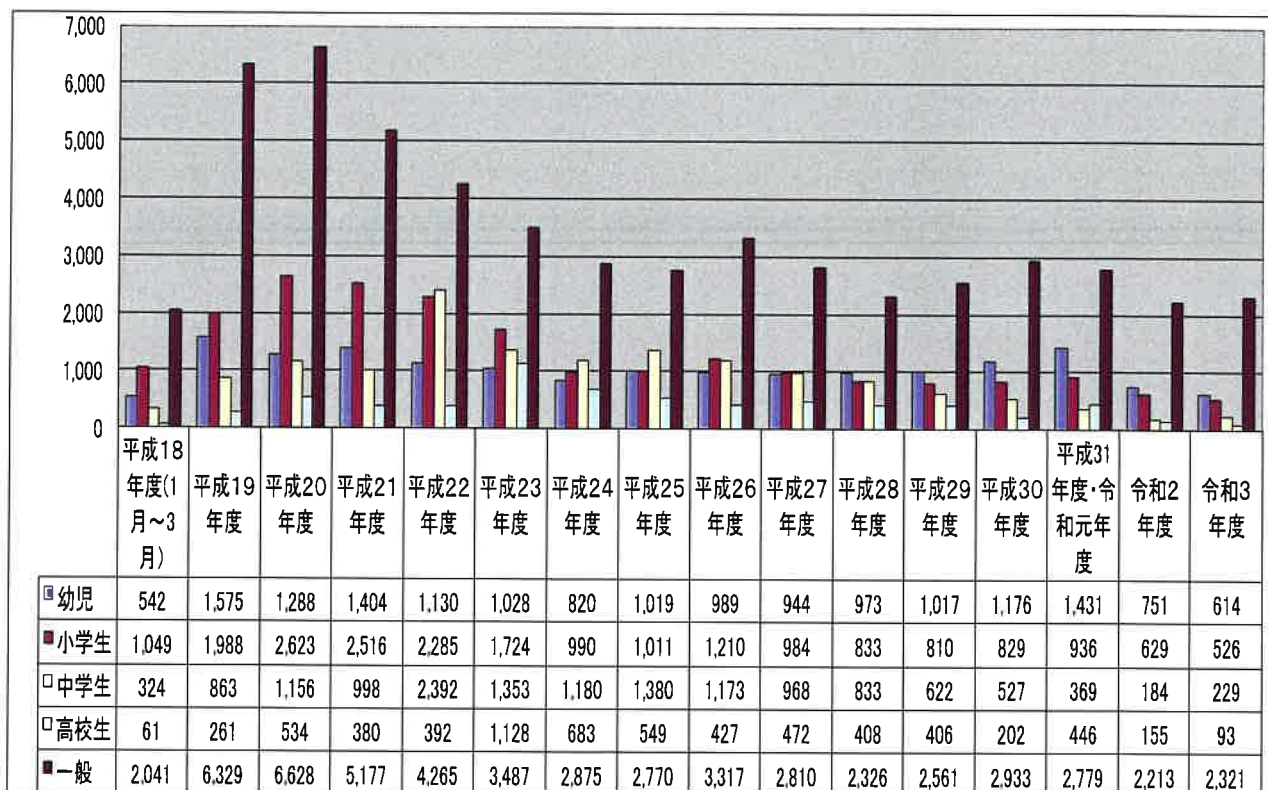


# 館内図



## 来館者数

	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
平成18年度(1月～3月)	542	1,049	324	61	2,041	4,017
平成19年度	1,575	1,988	863	261	6,329	11,016
平成20年度	1,288	2,623	1,156	534	6,628	12,229
平成21年度	1,404	2,516	998	380	5,177	10,475
平成22年度	1,130	2,285	2,392	392	4,265	10,464
平成23年度	1,028	1,724	1,353	1,128	3,487	8,720
平成24年度	820	990	1,180	683	2,875	6,548
平成25年度	1,019	1,011	1,380	549	2,770	6,729
平成26年度	989	1,210	1,173	427	3,317	7,116
平成27年度	944	984	968	472	2,810	6,178
平成28年度	973	833	833	408	2,326	5,373
平成29年度	1,017	810	622	406	2,561	5,416
平成30年度	1,176	829	527	202	2,933	5,667
平成31年度・令和元年度	1,431	936	369	446	2,779	5,961
令和2年度	751	629	184	155	2,213	3,932
令和3年度	614	526	229	93	2,321	3,783
合計	16,701	20,943	14,551	6,597	54,832	113,624



大祭もつたい図書館利用状況(平成19年度～平成31年・令和元年度、令和2年度～)

令和3年3月31日現在

開館日数 (日)	来館者数 (人)	来館者数(人)		利用者数		貸出冊数(冊)				返却冊数 (冊)	滞借冊数 (冊)	購入冊数 (冊)	除借冊数 (冊)	繰上冊数(冊)			うち児童書	キャリアブ シカー活 動回数	和紙貸借(冊)	蔵書 増減数 (冊)	
		町内	町外	個人(人)	団体	個人	その他団体	事業所文 庫	ついでに 貸出					開架中冊	もつたい 文庫	キャリアブ シカー					
平成18年度 18.11～19.3.31	67	4,017	684	90	-	5,471	5,471	-	-	-	-	0	0	346,356	-	-	-	-	-	-	
平成19年度 19.11～20.3.31	318	11,016	404	362	21	22,844	20,405	1,575	764	-	-	0	2,292	435,000	-	-	-	-	-	36,038	
平成20年度 20.11～21.3.31	317	12,229	166	196	51	20,254	16,227	2,543	1,484	-	-	0	0	440,321	46,767	380,243	11,311	-	-	36,038	
平成21年度 21.11～22.3.31	317	10,475	125	78	73	18,152	14,823	2,008	1,321	-	-	0	0	444,023	52,912	379,115	11,311	655	10	242	14
平成22年度 22.11～23.3.31	312	10,464	128	70	158	19,497	13,430	2,285	970	2,812	787	0	95	446,535	51,363	380,284	11,234	654	24	306	7
平成23年度 23.11～24.3.31	315	8,720	138	47	131	16,240	11,869	1,521	2,063	787	16,072	0	1,072	450,670	57,080	382,491	10,445	654	16	145	3
平成24年度 24.11～25.3.31	318	6,548	64	48	78	11,571	8,732	912	1,264	663	11,210	94	235	452,215	57,734	384,132	9,694	655	9	77	1
平成25年度 25.11～26.3.31	316	6,729	95	33	74	12,013	9,380	1,234	827	572	11,272	287	0	454,643	58,265	385,641	10,077	657	9	20	0
平成26年度 26.11～27.3.31	315	7,116	101	32	78	11,095	8,546	656	792	601	10,857	0	0	457,029	58,399	387,450	10,323	657	4	44	1
平成27年度 27.11～28.3.31	315	6,178	81	20	93	10,247	8,079	1,359	188	611	11,248	207	57	458,949	58,824	388,649	10,728	648	2	22	1
平成28年度 28.11～29.3.31	315	5,373	69	22	34	9,940	8,286	967	160	527	9,264	231	226	460,582	60,390	390,370	8,974	648	2	27	5
平成29年度 29.11～30.3.31	314	5,416	95	29	22	(8,778)	(7,778)	(345)	(122)	(533)	9,786	270	272	463,811	62,731	394,428	6,002	650	12	6	20
平成30年度 30.11～31.3.31	316	5,667	79	43	44	(9,811)	(8,152)	(897)	(264)	(498)	17,975	250	329	478,103	64,211	407,238	6,002	652	12	8	22
平成31年度 令和元年度 31.11～22.3.31	318	5,961	97	17	43	(11,822)	(9,681)	(1,726)	(212)	(627)	17,985	280	110	478,793	65,011	407,277	5,950	655	11	8	9
令和2年度 22.11～23.3.31	284	3,932	68	16	32	(10,062)	(9,143)	(1,660)	(222)	(515)	17,591	448	588	479,062	65,068	407,242	5,397	655	40	71	26
令和3年度 33.11～24.3.31	314	3,783	49	19	45	(9,214)	(7,849)	(2,226)	(252)	(608)	16,941	588	1,823	479,010	66,782	405,976	5,397	655	16	26	70
合計	4,771	113,624	2,443	1,122	977	242,780	158,708	20,364	32,320	30,788	228,545	2,635	7,099	192,004	192,004	167,104	192	1,044	192	563	

社会ニュース - 7月18日(火)3時5分

## ＜福島・矢祭町＞新設図書館の本、寄贈呼び掛け

全国の自治体に先駆け「合併しない宣言」をした福島県矢祭町は、本の購入予算ゼロでの図書館建設を目指し、全国から本を募集することを明らかにした。町の所有図書7000冊以外は寄贈に頼る。専門家は「ユニークな試み」と評価。根本良一町長は「本が死蔵されているのはもったいない。町の自立の助けともなる」と協力を呼び掛けている。

町には現在図書館がない。昨年実施した町民アンケートで、図書館建設の要望が多かったため検討を始めた。建物は老朽化した武道場を1億2500万円で改築し、約3万6000冊分のスペースを設ける予定だ。しかし、町に新たに図書を購入する財源はなく、根本町長が寄贈を提案した。01年10月の「合併しない宣言」以降、町を訪れた約600の自治体などにも協力を求める。

町によると、本の種類は問わず、送料は送り主に負担してもらう。廃棄せざるをえない場合は町が処理する。寄贈者には町から礼状を送るほか、図書館に名前を明示して感謝の意を表す。

筑波大大学院の山本順一教授(図書館情報メディア専攻)は「非常に珍しい。このケースでは、文献検索データを作るなどの手順が必要だが、動向は注目に値する」と話している。

本の送り先は、〒963-5192 矢祭町小田川春田16の1、矢祭町山村開発センター。問い合わせは同町自立課(0247-46-4575)。**【和泉清充】**

(毎日新聞) - 7月18日3時5分更新



佐藤風久市長、川崎浩秀市長、斗ヶ瀬秀俊市長、日新聞社福島支局長、町内小・中学校児童生徒、小・中学校長、図書館開設準備委員会委員により、くす玉を割り開館式を行う

名称は

「矢祭もったいない図書館」



「こんな本もあるかな。」  
児童コーナーの本を手にする親子



図書館利用のご案内

〒980-0874 福島県いわき市 矢祭6-4-6  
電話 0246-24-6446  
開館時間  
午前9時から午後6時まで

休館日  
毎週月曜日(祝日は除く) 年末年始(12/29~1/3)  
利用対象者 町民に限らず町外の方にも利用できます

蔵書数

● 児童図書	19,300冊
一般書架	2,000冊
文庫本	2,700冊
児童書架	4,000冊
絵本架	8,000冊
● 切架書庫	36,000冊
合計	36,000冊

全国からの寄贈本を収蔵する希望の図書館が誕生。1月4日、竣工式と開館式が行われ、同日より図書館の貸し出しが開始されました。

町では自らのまちづくりのため、限られた財源への配慮と、もったいない運動の取り組みを併せて、未利用場を改修し建設費を抑えるとともに、図書を購入せず全国に本の寄贈を呼びかけ、町民の手による手づくりの図書館づくりを進めてきました。

いわばこの図書館は、物を大切にすることを学びながら、心豊かに未来を描き、たくさんの夢を育むことのできる、まちづくりのシンボル。

新しい文化を発信する拠点として、この場所にも子どもからお年寄りまで世代を超えた多くの人々が集い、本に親しみ、町民相互の心から思いあいを分かち合いたいと願うものです。

どうぞ一度足を運ばれ、その思いと温もりを感じてみてください。



【写真】 まちに図書館ができた！



### 感謝状贈呈者

(敬称略)

斑目嘉子・佐田正一郎・藤田彌五兵衛・齊藤守保・佐藤洋一・菊池雅子・菊池麻衣・金子洋子・金澤佳子・下道淳子・菊池麻衣・金子茂代・佐田森雄・金子博子・櫻司千代子・寺島ヨネ・藤井隆之・深谷典子・金澤 昭・古張光子・草野ケイ子・金谷なほみ・深谷良太郎・高澤春子・堀子信代・佐田典子・森藤賢・佐田瑞枝・長田幸子・高野操一・柳司浩子・緑川直子・佐藤芳則・木村芳朗・安住テル子・片桐悦子・小室敏江・清野洋子・片野真理子・金澤博信・鈴木大輔・吉田米子・高藤サヨ子・佐藤守男・鈴木敏世・佐藤マキ子・齊藤佳子・福島県立図書館・矢野明子工芸会女性部・矢野明子工芸青年部・矢野明建設部会・矢野明工芸クラブ会・鈴木運送株式会社・柳須賀川東部運送・栗田裕則

この図書館は皆さんの協力があったから！

## 感謝をし、落成を祝う

式には、小学生から一級までの児童ら約300人が参加はじめに、佐藤長久島島長・図書館長、小室敏江島長・新聞記者局長、町内小・中学校校長、見島生雄、小・中学校長、図書館開設準備委員長により、紅白の寸玉を割って落成を祝いました。館内で開かれた式には、協賛者に対する感謝状の贈呈も、齊藤守保開設準備委員長、栗田島長もささげ、毎日常開

館福島の発展による、いろいろな運動の起こりごとを通ずる講話などが行われました。根本町長の言葉「皆さんのお陰で、新たな礎となる一歩を記しました。大層感謝、大層消費、時代に求められる文化を、この図書館から発信したい。」



木の良さを体感してほしい

森林環境交付金事業により真鍮杉材により整備された床板と書架

※ 森林環境交付金事業 森林環境交付金事業とは、福島県の豊かな森林を県民共有の財産として保全し、健全な状態で次世代へ引き継ぐことを目的に、平成18年4月1日から導入された森林環境税を財源として、森林整備の推進に必要なものに使われるものです。町では図書館建設にあたり、この事業目的にそって、県庫間伐材を床板、書架に使用し、その原材料費について県から交付を受けました。木の良さを体感し、より多くの方に利用していただき、大町な森林への関心も高めたいと考えています。

### 図書館整備事業概要

■事業名	地域開放型交流施設整備事業
■事業内容	図書館 432.00㎡ 展示ホール 65.52㎡ 通路 20.12㎡ 床面積合計 517.64㎡
■事業費	その他付随工事として公民館改修、民泊資料室及び管理人員解体を含む 本体工事費 1億1,942万9,730円 設計監理委託費 1億1,004万円 森林環境交付金事業費 504万円 ※森林環境交付金事業費 434万9,730円

全国の方々よりの善意  
(1月13日現在)  
●寄贈本 3,493人の方より 3,976冊  
●支援金 16人の方より 54万円



図書館の間電コーナー

### 図書貸し出し第1号

白坂彩夏ちゃん・悠夏ちゃん「彩夏が行きたいというので、アンパンマン、しらゆきひめなどの絵本をあわせて6冊借りました。児童、幼児向けの本が多くあるので、どんどん利用していきたいと思っております」(お母さんの優子さん)



「本」のまち「やまづり」として時代求められる文化を



併設された民俗資料室



初館初日図書館を訪れた小・中・高生(上・右)「読みたい本がいっぱいある。これから楽しみ」  
「今までは買って読んでいたので、図書館ができたのは嬉しい」

◎ 広州やまづり日19,2



想は一つだけ  
自分達の力で  
助けあおうる図書館を  
つくりたい

【写真】 まちに図書館ができた。

# ボランティアアカ 図書館づくり 180日の軌跡

毎日のように図書館の整理に追われた日々  
自分の大切な時間を犠牲にした  
それでも貴重な時間を共有することができた

昨年11月1日、図書館開設に向け、町会葬のメンバー見入途中から1人を迎えることにより、準備委員が定まりました。

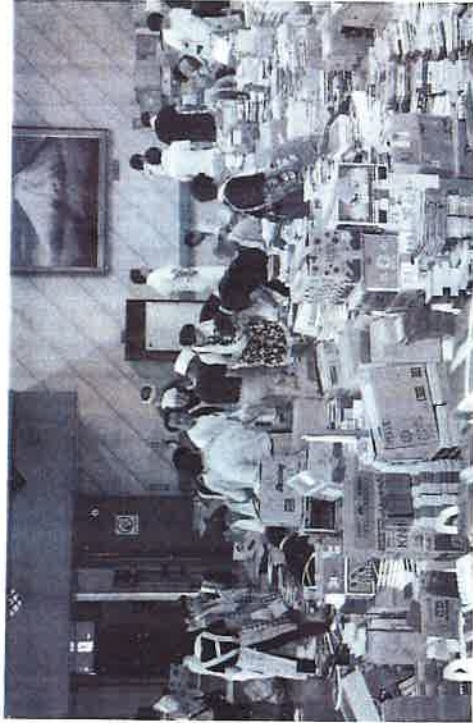
同日付で、毎日新聞に図書館を呼びかける記事が掲載され、また、同じ日に印刷販売も、多くの読者の寄贈本を頂きました。送られてくる本の数は想像を越え、どんな分冊をすればよいか、歌あわからず、各自は本来の速を見つめていました。ほとんども専門知識のない中で、まさに山中探検のさなかにあつきました。

設立図書館準備委員の指導を仰ぎながら、より良い方法を模索し、よりあふすサイトも、知見に並べよう、見直し、目録作成、音楽、文庫本など、それぞれに任分けし、より準備を進め、来る日も来る日も図書館分冊作業に追われました。

活動の呼びかけには行かずとも、遠隔し、全国各地に広がる皆の心、思い、ともに進まない分冊作業、自分たちだけで進めること

## 全国の善意に 応えて

この実現を知るや、町会や建設部会など多くの団体、個人が協力を申し出されました。大勢のよき次々と整理分冊される本、人海無術のよきさをあらためて知らされた機会でした。このころ、自分たちだけでは足りない、多くの方に支えてほしい、と、委員は心を配るようになってきたに違いないと思います。そして、同じ自分達の力で図書館をつくらう、を目標に、作業は一段と加速すること





図書館開設準備委員の皆さん(開館式)

## 声・こえ 開設準備を振り返って 準備委員より

- ポランテアに参加した半年間は、たいへんだったが事なかれで来たかった。
- たくさんの方の知恵が合わさって得るものが多かった。ポランテアに参加したとき、やっつかまじいちゃん、おぼあちやんに励んでもらった。
- 町の人が期待しているのはこれから。図書館の理想の形を構築していきたい。
- 真実をやりながらポランテアに参加したが、在籍して良かった。
- ポランテアの善悪から、人と人とのつそあいを築かせていただいた。
- 町民が集えるコミュニティセンターにならねばいいと思つた。
- 図書館に来られないおぼあちやん、おぼあちやんの行を借りてくるのができるようににしろらいいと思つた。そのおぼあちやんがあつておぼあちやんがいて。参加図書館にも開館している。全国にはこんなおぼあちやんを感えている人がいるものと感心させられた。

## わたしのイナおし この一冊



片野祝子  
明図書館開設準備委員  
(下関河内学宮協)

「千の風になって」この詩の一部を紹介します。

私のお母の前で泣かなくてください  
私にはまだ眠ってませんか  
この風になつては、伊豆の  
あんな空を、吹まわっています  
私には先になつて、朝に泣きそふ  
おぼあちやんのまじいちゃんに  
おぼあちやん、おぼあちやん、おぼあちやん  
おぼあちやん、おぼあちやん、おぼあちやん  
おぼあちやん、おぼあちやん、おぼあちやん

この「千の風になって」は、伊豆の  
明のり子さんが母の英詩の翻訳ですが、  
世界中的な人々の悲しみの心をいやく、  
生きる力を行くことができます。

ニューヨーク同時発表プロジェクトで、  
公開された。この英詩を朗読された  
と安福知りました。

この詩を日本語に翻訳されたのは、  
のり子詩集「千の風になつて」は、小  
さくも美しく、漢字にはその出来や  
世界観を分析され、想像でフライン  
グリーを添えられました。

私達も手を失い、悲しみの日々の中  
でこの詩に出会いました。命を救い、  
多くの人の心の中にあつて、生きて  
めい、大きな愛をなすこととします。  
人間愛と、生き方の入り交差した  
めて読まれた。一冊です。

### 図書館への想い

寄贈されました沢村水のはちぢ  
は、読みたい本、必死で読んで聞か  
求められたら、その時代時代の  
ストセウが多すぎる。何よりも解し  
く、何り難く思っています。



またちに図書館ができた  
笑顔で本を並べる下重さん(右)と柳川さん

です。この半年間は、たいへんだったが事なかれで来たかった。

●町民が集えるコミュニティセンターにならねばいいと思つた。

●図書館に来られないおぼあちやん、おぼあちやんの行を借りてくるのができるようににしろらいいと思つた。そのおぼあちやんがあつておぼあちやんがいて。参加図書館にも開館している。全国にはこんなおぼあちやんを感えている人がいるものと感心させられた。

この半年間は、たいへんだったが事なかれで来たかった。

●町民が集えるコミュニティセンターにならねばいいと思つた。

●図書館に来られないおぼあちやん、おぼあちやんの行を借りてくるのができるようににしろらいいと思つた。そのおぼあちやんがあつておぼあちやんがいて。参加図書館にも開館している。全国にはこんなおぼあちやんを感えている人がいるものと感心させられた。



林けい子さんに委ねる開館準備委員

この半年間は、たいへんだったが事なかれで来たかった。

●町民が集えるコミュニティセンターにならねばいいと思つた。

●図書館に来られないおぼあちやん、おぼあちやんの行を借りてくるのができるようににしろらいいと思つた。そのおぼあちやんがあつておぼあちやんがいて。参加図書館にも開館している。全国にはこんなおぼあちやんを感えている人がいるものと感心させられた。

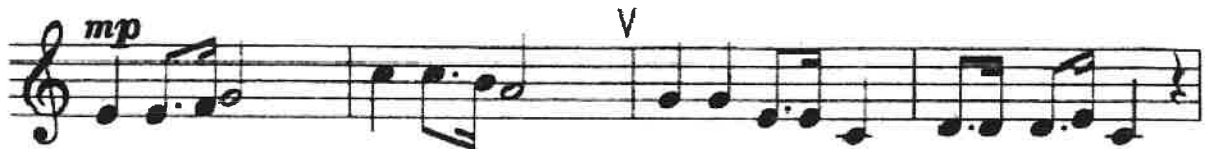


# もったいない図書館の歌

作詞・作曲 芳賀 徳也



1. ほん よ も う    ほん よ も う    も っ た い な い    と し よ か ん だ  
2. ほん か り よ う    ほん か り よ う    も っ た い な い    と し よ か ん か ら



ほん よ も う    ほん よ も う    た の し 一 く    す ご す た め  
ほん か り よ う    ほん か り よ う    た し あ わ せ に    す ご す た め



あ な た と    わ た し の    せ か い ろ    が ひ ろ が る よ  
あ な た と    わ た し の    せ こ こ    の ハ ー モ ニ ー



ほん よ も う    ほん よ も う    も っ た い な い    と し よ か ん だ  
ほん か り よ う    ほん か り よ う    も っ た い な い    と し よ か ん か ら

もったいない図書館の歌

作詞・作曲 芳賀徳也

一 本読もう 本読もう

もったいない図書館で

本読もう 本読もう

楽しく過ごすため

あなたとわたしの

世界が広がるよ

本読もう 本読もう

もったいない図書館で

二 本借りよう 本借りよう

もったいない図書館から

本借りよう 本借りよう

幸せに過ごすため

あなたとわたしの

心のハーモニー

本借りよう 本借りよう

もったいない図書館から

## 《町の花 - つつじ》



**矢祭町民は、自由を重んじ、  
つつじのような誠実さをもって尽くします。**

《町の木 - 赤松》・《町の鳥 - 山鳩》